

公園利用者へのご注意

公園を利用する場合は、ヒグマに関する正しい知識を持ち、ヒグマに出遭わない行動をするよう次の点に留意願います。

○音を出しながら歩いてください

ヒグマは音や匂いに敏感です。ほとんどの場合、人がヒグマに気付く前にヒグマの方から人との出遭いを避けるよう行動します。見通しの悪いところでは、クマ鈴などを鳴らしたり、手を叩いたりして、人間の存在をヒグマに知らせましょう。

○一人で公園に入るときは、注意が必要です

一人のときよりも複数で行動するほうがヒグマに人間の存在を知らせやすくなります。特にイヤホンなど周囲の音が聞こえない状態は、ヒグマと人の双方で気づくのが遅れるおそれがあり危険です。

○薄暗いときに行動することは避けましょう

特にヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気付きにくい濃霧や雨の時には、不意の遭遇の可能性が高まるので、注意が必要です。

○走ったり、自転車に乗るときは、特に注意が必要です

ヒグマが人の気配に気付き、立ち去る前に、ヒグマに近づきすぎてしまい、不意の遭遇により事故を起こす可能性が高まります。自分の存在をヒグマに知らせよう注意しましょう。

○食べ物やゴミは必ずお持ち帰りください

ヒグマが、人間の食べ物やゴミの味を覚えると「人＝食べ物を持ってくるもの」と学習し、人に対する警戒心を忘れ危険な行動をとるようになりますので、食べ物やゴミは必ずお持ち帰りください。

○フンや足跡を見たら引き返してください

付近がヒグマの活動域である印ですので、速やかに引き返しましょう。事前にヒグマの出没情報も確認してください。

公園でフンや足跡を見た場合は当館までご連絡ください

北海道博物館 (TEL:011-898-0456)